

協働問題解決の大切さ

校長 高橋 浩一

イタリア、ミラノ・コルティナオリンピックでは、日本選手の大活躍もあり、連日盛り上がりを見せていました。皆さんにとっての印象的なシーンは、それぞれ違うことと思いますが、私はフィギアスケートの鍵山選手、スキージャンプの二階堂選手が印象に残っています。鍵山選手、二階堂選手に共通することは、すぐそばに父親がコーチ、サポーターとして寄り添っていることです。どちらの選手も銀メダルとなり、金メダルに届かなかった悔しさの表情がありましたが、父親は選手に対して称賛し、前向きな言葉を掛けていました。4年間、苦楽を共にし、練習方法を模索しながら取り組んできたことは、まさに、本校が学校経営方針の柱にしている協働問題解決そのものです。

さて、話を変えるのですが、本校は西東京市小中連携教育研究指定校であり、先日の1月30日に研究発表ということで、市内、市外小中学校の教員300名をお招きし、研究授業を参観していただきました。研究の内容は、学校だよりでも複数回にわたり、ご紹介しているファシリテーションです。教師が知識を教え込まず、児童同士が議論をして納得解を得ていくこの授業スタイルは、本校の学校経営計画の柱となっている協働問題解決力の育成に直結するものです。研究発表の際でも、本校の児童は主体的に考え、活発に意見を述べ合っていると多くの参観者から、高い評価をいただきました。

この時点で研究発表の目的は達成され、校長である私自身は満足感に浸っていたのですが、さらに嬉しかったことがありました。手前みそになるのですが、それは本校の教員の研究に取り組む姿勢です。一般的に教員は授業を行う前、教材研究と言いまして、各々がワークシートを作成したり、イラスト、写真、動画といった児童の興味・関心を引く教材を用意したりします。しかし、本校の教員はそれだけにとどまらず、放課後、皆で集まり児童役になって模擬授業を行っていました。児童の考えを予測しながら、より良い展開になるよう熱く議論していました。その時間は多いときで3時間になることもありました。これもまた協働問題解決であり、意欲的に研究授業に取り組む姿、そして見事に成果を出した姿に感動しました。

児童、教員が協働問題解決を図り成果を出している姿で、もう十分なのですが、まだ嬉しいことがありました。それは世話人会役員の皆様のご協力です。研究発表当日、役員の皆様には、お寒い中、受付、駐輪場の整理などを行っていただきました。お仕事をご依頼したときは、「もしご都合がよろしければ」とお話ししたのですが、役員の皆様全員が来校してくださいました。実は当日、保谷中学校と行き来する際の案内が必要となり、本校の職員だけでは人数的に不足することが判明しました。しかし、役員の皆様全員がいてくださったおかげで混乱せず、無事に研究発表を終えることができました。ここにも協働問題解決の姿があり、感謝の気持ちでいっぱいです。世話人会役員の皆様は、保護者を代表とする存在ですので、本町小の保護者の方々全員に感謝の気持ちをお伝えします。ありがとうございます。

この研究発表を通して、協働問題解決することの大切さ、そこから得られる成果や喜びを再確認することができました。今後の教育活動でも、児童、教員、保護者・地域がチーム本町小となって協働問題解決を図ることができるよう尽力して参ります。

そこで、協働問題解決に関連しまして、保護者・地域の皆様をお願いしたいことがございます。今年度も行いました避難所運営訓練についてです。大きな震災が発生したことを想定して行う訓練ですが、避難所運営委員の方から、「避難する方々の自助意識をもう少し高める必要があるのでは？」というご

意見をいただきました。具体的に述べますと、訓練に参加する人数が少ない、また参加したとしても避難所運営委員に任せてしまう言動が見受けられるとのことでした。避難所というのは、単なる宿泊施設ではなく、またそこに存在する避難所運営委員も雇われている方々ではありません。つまり避難所にはお客様の存在は一人もいなく、避難所運営はあくまで、皆様の自治と協働によって成立するという事です。そのことが記載されている避難所運営マニュアルを添付しますので、ぜひ、ご一読し、次年度の訓練に参加していただけると幸いです。生命の危機が迫る課題ほど、協働問題解決が必要不可欠ですので、ご理解とご協力をお願いします。



持久走大会アンケート回答

昨年行われた持久走大会の保護者アンケートに対して回答します。ご要望と思われるところを集約いしまして、本校の実態をふまえた次年度以降の指針として以下の通り、お示しいたします。保護者の皆様におかれましては、すべてが納得いくものではないとお感じになるかと思いますが、本校の実態、学習の意義、教職員の働き方改革の観点からご理解を賜りたいと存じます。よろしくお願ひいたします。

Q1 校長先生が応援してくださっていて、とても嬉しく感じました。できれば、全学年応援していただけたら良いのでは?と思いました。

A 着任して3年目になりますが、過去2年間は全学年、応援していました。今年度は保護者面談があり、全学年応援することができませんでした。次年度に関しても校務がなければ、全学年応援したいと思います。

Q2 児童が頑張っている姿が素敵でした。子供達の体力向上のために、持久走タイムの回数を増やしたり、日頃の生活に取り入れたい(月に1~2回からでも)のも良いのでは?と思いました。

A 他の行事との兼ね合い、児童のモチベーションを考慮すると、今年度並みの練習期間や回数になると思います。

Q3 毎年活躍できる児童が固定されてしまうように感じるので、大縄大会のようなクラスの団結力がみられるようなものも参観してみたいです。

A 児童に身に付けてほしい資質・能力を考え、その教育活動を行う際、保護者の声援があるとありがたいのが持久走です。活躍の定義を速く走れる児童とするのではなく、自身に打ち勝ちながら走り切る児童として捉えていただきたいです。

Q4 ほとんどの児童・保護者の方が、全員がゴールするまで応援していてとても良かったと思う。しかし、最後まで頑張る児童を悪く言うような声の一部の保護者から聞こえてきて、とても不快で残念に思った。

A この文面を読んだとき、辛く悲しい気持ちになりました。保護者のほとんどの方も、同じ思いかと存じます。次年度こうした言葉を聞きましたら、すぐに近くにいる教員にお知らせください。例え、ご自身のお子様であっても悪く言うことはせず、励ましの言葉で児童の頑張りを称賛するのが大切であると考えます。

Q5 ひとつだけ気になった点としては、砂場の前が直角で狭いため危ない場面が見られたことをお伝えいたします。

A 少しでも安全なコースになるよう再検討いたします。

3月の行事予定

1	日		17	火	1年生ステップアップ
2	月	A 4 (1~4年)、B 5 (5・6年)、全校朝会、委員会	18	水	午前授業 (1・2年)、B時程
3	火	B 5 2年生ステップアップ	19	木	午前授業 (1・2年)、家読
4	水	B 5 避難訓練	20	金	春分の日
5	木	A 5 児童集会、3・5年生ステップアップ	21	土	
6	金	家読	22	日	
7	土		23	月	B時程、給食終、大掃除
8	日		24	火	A 2 (1~4年)、A 4 (5・6年)、修了式、卒業式予行
9	月	B時程、安全指導、クラブ活動	25	水	卒業式 (6年生のみ)
10	火	A 5 (1・2・4年)、A 6 (3・5・6年)、ふれあい開放	26	木	春季休業日始
11	水	午前授業	27	金	
12	木	午前授業 (1・2年)、A 5 (3~6年)、 保中リハビリティーチャー (5年)	28	土	
13	金	6年生ステップアップ	29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	
16	月	B 6			

3月の生活目標

「身の回りの整理整頓をしよう」

- ・学用品の整理をしよう。
- ・教室をきれいにしよう。

1年間過ごした教室をきれいにし、次に使う人たちにバトンタッチします。

また、次の学年のスタートのためにも学用品を整理し、必要なものはしっかり準備します。

本町小の合言葉、3つの「あ」、「あいさつ」、「あんぜん」、「あとかたづけ」を意識して過ごすことができたか振り返り、来年度も気持ちの良いスタートを迎えられるようにしていきます。

3月の安全目標

「1年間のまとめをしよう」

- ・安全に気を付けて過ごせたか振り返ろう。

令和8年度 第1学期始業式

日時 令和8年4月6日 (月)

登校時間 8:10

場所 校庭 (雨天時は各教室)

持ち物 筆記用具、連絡袋、連絡帳、
上履き

※ すべてを手さげに入れて登校

※ 詳しくは各学年の学年便りでご確認ください。

学校教育に関するアンケート結果について

昨年行った学校評価アンケートへのご協力をいただきありがとうございました。本日、結果を配布し、ホームページにも掲載しましたので、ご一読ください。

令和8年度 4月はじめの予定

6日 (月) 始業式・入学式

7日 (火) C 4時程 給食始 (2~6年)
12時55分下校

8日 (水) A 4時程 (2~6年) 給食あり
13時15分下校

9日 (木) 保護者会 (高学年) 15時~

10日 (金) 保護者会 (中学年) 15時~

13日 (月) 5・6年生:委員会活動

14日 (火) 1・2年生:A 4時程

3~6年生:A 6時程

保護者会 (低学年)

1年...14時~

2年...15時~

予定が変更になる場合があります。
予めご了承ください。